

|                       |      |                       |
|-----------------------|------|-----------------------|
| 近畿地方整備局<br>和歌山河川国道事務所 | 配布日時 | 平成22年 3月 17日<br>14:00 |
| 資料配布                  |      |                       |

|    |   |
|----|---|
| 件名 | 紀北西道路改良工事において、貴重種(カワヂシャ(1株))の育成状況を確認する前に工事を進めていました。 |
|----|---|

|    |   |
|----|---|
| 概要 | <p>紀北西道路、紀の川市登尾地区の工事に伴い、貴重種であるカワヂシャ(1株)について、事前に育成状況の確認調査を行わずに工事を実施していた事が分かりました。</p> <p>今後の対策として、周辺に残されたカワヂシャから種子を採取して適地にまく等の保全対策について、学識経験者の意見を聞きながら実施してまいります。</p> <p>また、再発防止措置として、学識経験者を含めた検討委員会を定期的開催し、毎年工事実施内容と環境保全措置の方法について妥当性を確認し、関係者に周知のうえ工事を実施してまいります。</p> <p>カワヂシャ<br/>平成10年現地調査で、紀北西道路計画路線で3箇所確認<br/>準絶滅危惧種(植物版レッドリスト(環境省)の危惧度合い7段階のうち上位から5番目の評価)</p> |
|----|---|

|      |       |
|------|-------|
| 取り扱い | _____ |
|------|-------|

|      |  |
|------|--|
| 配布場所 | 和歌山県政記者クラブ 和歌山県地方新聞記者クラブ<br>和歌山県政放送記者クラブ |
|------|--|

|      |   |
|------|---|
| 問合せ先 | 国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所<br>副所長 木村 是一 TEL073-424-2471(内線205)<br>調査第二課長 岡本 泰尚 TEL073-424-2471(内線451) |
|------|---|

## (参 考)

カワヂシャの概要について<参考文献「日本の野草」(山と溪谷社)>

### 【分布】



### 【生態的特徴】

20～50cmの越年草。茎は直立し無毛で、やわらかく、淡緑色をしている。葉は対生し、長楕円状披針形、ふらにはこまかい鋸歯がある。基部は無柄でなかば茎を抱く。葉のわきに細長い花序をだし、白色で淡紫色のすじのある小さな花を多数つける。  
花期は5～6月。  
生育地は水辺・水田。  
分布は本州(中部地方以西)・四国・九州・沖縄



カワヂシャの確認状況等(環境影響評価書(H11年12月)抜粋)

### 環境影響評価の評価の結果

現地調査の結果、本種は打田市登尾の2箇所、和歌山市弘西の1箇所の、田や休耕田の畦で1～10株の生育が確認された。

計画路線は、和歌山市弘西では、確認地点から約190m離れたところを通過し、確認地点の改変を行わない。打田町登尾では、計画路線は、確認地点の1箇所から約250m離れたところを通過し、確認地点の改変を行わないが、もう1箇所の確認地点を土工で改変する。しかしながら、当該地域では本種の生育環境が広くひろがっており、類似の環境を持つ地点への移植等は可能と考えられる。よって、本種への影響は少ないと予測され、環境保全目標の「環境要素を努めて保全する」を満足する。

### 環境保全対策の検討結果

現地調査の結果、本種は打田町登尾の2箇所、和歌山市弘西の1箇所で確認された。計画路線は、カワヂシャの3箇所の確認地点のうち、打田町登尾の1箇所を土工で改変する。

工事の実施にあたっては、再度確認調査を行い、学識経験者の意見を聞きながら、水路や水田の畦道など適度な水量があり、生育に適した環境を有する場所へ、種子を採取して播種を行ったり、株ごと移植を行うなどの適切な保全対策を講じ、また、モニタリングについては、年2回程度移植先付近の施設維持管理等の際、生育状況の確認を行う。

環境影響評価当時のカワヂシャ育成現況写真(平成10年5月撮影)



現地調査において、紀北西道路登尾東改良工事内の水田脇水路の中に1株生育を確認

## レッドリストと準絶滅危惧種について

レッドリストは、日本の絶滅のおそれのある野生生物の種のリストをまとめたもの。

レッドリストの定義では、貴重種を危惧度合いに応じて7段階で評価しており、準絶滅危惧種は、上位から5番目の段階にあたる。

### レッドリストによる貴重種の定義

1. 絶滅 (EX) 我が国ではすでに絶滅したと考えられる種。
2. 野生絶滅 (EW) 飼育・栽培下でのみ存続している種。
3. 絶滅危惧 類 (CR + EN)  
絶滅の危機に瀕している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの。
4. 絶滅危惧 類 (VU)  
絶滅の危険が増大している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧 類」のランクに移行することが確実に考えられるもの。
5. 準絶滅危惧 (NT)  
存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの。
6. 情報不足 (DD) 評価するだけの情報が不足している種。
7. 絶滅のおそれのある地域個体群 (LP)  
地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの。

## 紀北西道路の概要

紀北西道路は、京都、奈良、和歌山を結ぶ京奈和自動車道の一部を形成し、国道24号の交通混雑緩和、地域振興プロジェクトの支援など地域の発展に寄与することを目的とした高規格幹線道路

起終点 : 和歌山県紀の川市神領～和歌山市弘西

延長・車線数 : 12.2km, 4車線 (暫定2車線)

### 工事概要

工 事 名: 紀北西道路登尾東改良工事

工 期: H21.3.26～H22.3.25

工事内容: 工事延長640m、土工1式、函渠工2基、仮橋工1橋

